

北九州紫川開発株式会社

I 法人の概要（平成 28 年 4 月 1 日現在）

- 1 所在地 北九州市小倉北区室町 1-2-11
- 2 設立年月日 平成 11 年 5 月 24 日
- 3 代表者 代表取締役社長 大関 達也（平成 28 年 6 月 21 日就任）
- 4 資本金 6,225,000 千円
- 5 北九州市の出資金 1,526,400 千円（出資の割合 24.5%）
- 6 役員員数

	人 数			
	合 計	うち本市からの派遣	うち本市退職者	うちその他
役員	9 人	0 人	3 人	6 人
常 勤	3 人	0 人	3 人	0 人
非常勤	6 人	0 人	0 人	6 人
職員	3 人	0 人	1 人	2 人

II 平成 27 年度事業実績

当期におけるわが国経済は、政府の金融・財政政策などによって緩やかな回復基調が続くものの、中国などの海外経済の不透明さもあって、為替は円高方向に推移し、個人消費も足踏み傾向にあるなど、景気回復に力強さを欠く状態が続いている。

一方、九州地域の経済は、設備投資や消費に持ち直しの動きが見られ、また雇用状況も底堅く、全体としては緩やかに持ち直す傾向にある。

このような事業環境の中、当社は、事業パートナーの福岡地所㈱と連携のうへ、紫川周辺の催事ともタイアップした季節ごとの大型キャンペーンを展開し、リバーウォーク北九州への集客と周辺の賑わいづくりに取り組むとともに、免税店の拡大やフリーWi-Fi の導入などのインバウンド（訪日外国人客）対応も進めたが、当期の来場者数は、約 681 万人（前年度比 1.3%減）に止まり、これまでの低減傾向に歯止めをかけることができなかった。

なお、施設整備については、建物・設備の定期的な点検に基づく計画的な維持修繕を行なった。

(1) 事業の経過およびその成果

当期の売上高については、総収入は 1,675 百万円（前期比 99.4%）、そのうち賃貸料収入は 898 百万円（前期比 100.0%）、管理費収入は 776 百万円（前期比 98.6%）となった。

収益については、事業税増税に伴う租税公課の増加等があったものの、借入金残高の減少に伴う借入金利息の支払額減少等により、経常利益は 81 百万円（前年度比 101.2%）、当期純利益は 53 百万円（前年度比 105.4%）となった。

(2) 会社が対処すべき課題

リバーウォーク北九州は開業から 13 年が経過し、建物・設備の維持修繕が重要な課題となっている。このため、建物外壁や消防・電気設備などの定期点検・整備を計画的に実施していくとともに、

省エネや廃棄物リサイクルの向上などの環境対策や災害対策にも引き続き取り組む。

また、北九州の賑わいの拠点にふさわしい新たな魅力を創出して集客増を図るため、施設の大規模なリニューアルを実施するほか、北九州市が今後実施する小倉城周辺の活性化事業とも連動したインバウンド対応の一層の推進などに取り組む。

Ⅲ 平成 27 年度決算

貸借対照表

(平成 28 年 3 月 31 日現在)

損益計算書

(自 平成 27 年 4 月 1 日
至 平成 28 年 3 月 31 日)

(単位：千円)

(単位：千円)

資産の部		負債の部		科目		金額	
科目	金額	科目	金額				
【流動資産】	【 829,124】	【流動負債】	【 660,107】	売上高			
現金・預金	729,967	一年以内返済予定の長期借入金	466,120	貸料収入	898,326		
営業未収入金	71,614	未払金	71,627	管理費収入	776,817	1,675,144	
貯蔵品	18	未払費用	205	売上原価			1,508,379
前払費用	23,620	未払法人税等	21,754	売上総利益			166,764
繰延税金資産	3,238	未払消費税等	18,940	販売費及び一般管理費			67,607
未収金	665	預り金	212	営業利益			99,156
【固定資産】	【 9,209,403】	前受収益	81,247	営業外収益			
(有形固定資産)	(9,186,577)	【固定負債】	【 2,499,840】	受取利息	1,390		
建物	9,071,409	長期借入金	1,447,840	雑収入	272	1,662	
構築物	147,500	預り敷金	1,052,000	営業外費用			
車両運搬具	6,504	負債合計	3,159,947	支払利息	19,221		
工具器具備品	171,569			雑損失	0	19,222	
土地	4,743,915			経常利益			81,597
減価償却累計額	▲ 4,954,322	純資産の部		税引前当期純利益			81,597
(無形固定資産)	(7,594)	【株主資本】	【 6,878,580】	法人税、住民税及び事業税	28,442		
ソフトウェア	7,177	(資本金)	(6,225,000)	法人税等調整額	▲ 143	28,299	
電話加入権	416	(利益剰余金)	(653,580)	当期純利益			53,298
(投資その他の資産)	(15,231)	利益準備金	1,245				
長期前払費用	15,231	その他利益剰余金	652,335				
		繰越利益剰余金	652,335				
		純資産合計	6,878,580				
資産合計	10,038,527	負債及び純資産合計	10,038,527				

(注) 記載金額は、表示単位未満の端数を切捨てて表示している。

IV 平成 28 年度予算

収支予算書
〔 自 平成 28 年 4 月 1 日
至 平成 29 年 3 月 31 日 〕

(単位：千円)

科 目	金 額	
売上高		
賃貸料収入	898,326	
管理費収入	772,085	1,670,411
売上原価		1,505,278
売上総利益		165,133
販売費及び一般管理費		85,051
営業利益		80,082
営業外収益		
受取利息	600	
雑収入	1,000	1,600
営業外費用		
支払利息	11,943	
経常利益		69,739
税引前当期純利益		69,739
法人税、住民税及び事業税	25,693	
法人税等調整額	▲3,074	22,619
当期純利益		47,120

V 役 員 名 簿

平成 28 年 7 月 1 日現在

役 職 名	氏 名	備 考
代表取締役会長	伊 佐 幸 雄	福岡地所(株) 常務執行役員
代表取締役社長	大 関 達 也	
専 務 取 締 役	佐 藤 恵 和	
取 締 役	福 谷 和 信	福岡ロードサービス(株) 代表取締役社長
〃	竹 内 郁 夫	(株)ダイエー 開発本部東日本不動産部 部長
〃	河 部 和 也	(株)西日本シティ銀行 北九州総本部 副本部長
監査役(常勤)	園 田 耕 二	
監 査 役	富 山 安 則	(株)キャナルエンターテイメントワークス 代表取締役社長
〃	伊 藤 賢 治	(株)日本政策投資銀行 九州支店 次長